

8ページ増刊

- P2,3 自治公民館新館長の抱負
～皆さんよろしくお願ひいたします～
- P4,5 ふみちゃんの突撃レポート（秋喜西町編）
- P6 GOGOやしろ塾、ペンリレー
- P7 社句会、社川柳会



除雪の行き届いた通学路 地域が支える安全な通学

突然の雪の猛威が1月、2月と続いた。2月は9日から次第に雪が降り始め、10日からは県内の広い範囲で強い雪が降り、倉吉市では2月としては統計開始以来、最も多い61cmの大雪を記録した。

この雪の影響で、公共交通機関の運休や遅延、主要道路の通行止め、学校の臨時休校などが相次いだ。

◇ 1月26日、バリッバリッと凍った雪を踏みしめながら、朝霧にかすむ国府川堤防を子ども達は通学した。積雪による2日間の休校は初めての体験だった。

◇ 「よつぎたな」滑らんだかえーこの日、氷点下の下足場で子ども達を出迎えた米村秀昭社小学校校長は、地域の皆さんの温かい協力の賜物と明るく微笑んだ。

近隣の保護者や自治会の皆さんにより、通学路はきれいに除雪されている。「安全」を願う多くの人々の願いが込められている。

3 March 行事予定表

- 書道教室 18:30～
- しゃぼん玉会 19:30～
- 3B 3B体操 13:30～
- なごもう会 12:00～
- 囲碁将棋クラブ 19:00～
- 色紙に書こう会 9:30～
- 版画教室 19:00～
- 公民館主催事業

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
29	30	31	1 食推研修会・総会 9:00～ 老人クラブ 10:00～	2 すみれ会 14:30～ 社小学校 19:30～	3 コールやしろ 9:50～	4
5	6 元気体操 9:30～	7 給食サービス3班9:00～ 打吹俳句会12:00～ サンプラー会13:00～ 遺族会13:30～ すみれ会14:30～	8 老人クラブ 13:30～ 管理委員会 19:00～	9 はつらつ教室 12:30～ 歩こう会総会 13:00～	10 コールやしろ 9:50～	11 役員研修会 13:30～ すみれ会 14:30～
12 ふるさとふれあい 芸能まつり 実行委員会 13:00～	13 社句会14:00～ 足つぽマッサージ 9:30～	14 給食班長会 体振総会19:00～ 体育部長会19:30～ 体育館開放運営委員会 19:30～	15 やしろカフェ寄り処 10:00～ 老人クラブ10:00～ 民生定例会19:30～ 元気体操13:30～	16 コールやしろ 9:50～	17 高齢者料理教室 ふれあい交流事業9:00～ 社小学校謝恩会 13:30～ 川柳選句会13:30～	18
19	20 春分の日	21 給食サービス4班 9:00～	22 すみれ会 14:30～	23 はつらつ教室 12:30～	24 コールやしろ 9:50～ 歴史公園 管理委員会14:00～	25
26 子ども安全パトロール にこにこあいさつ 運動のほり旗設置 山上憶良歌碑建立式典	27 ヘルシークッキング 9:00～	28 サンプラー会 19:30～	29	30 すみれ会 14:30～ 館長会 19:30～	31	1

平成29年2月23日現在

公民館主催事業にご参加下さい TEL.0858-28-2155

社地区敬老会 のご案内

恒例の社地区敬老会が次の日程で開催されます。対象は社地区にお住いの75歳以上の方です。皆様の参加お待ちしております。

日時 4月29日(土)昭和の日
開会 午前11時
場所 ホテルセントパレス倉吉

足つぽマッサージで 元気になろう!

▽日時 3月13日(月) 9時30分
▽場所 社公民館
▽講師 小林和子先生(筆文字の先生です)
▽内容 健康棒を使った足つぽマッサージ
▽持ち物 健康棒
*健康棒のない方は、申し込み時に言っていたらければ公民館で用意します。健康棒の料金は108円です。
▽申込み切 3月8日(水)社公民館 ☎28-2155まで

社地区卓球大会は大雪のため 中止となりました

やしろ公民館報 410号
平成29年2月28日発行
編集発行/社公民館・館報専門委員会
鳥取県倉吉市国分寺74-1
TEL. 0858(28)2155 FAX. 0858(28)6031

元気体操教室

うつぶき包括支援センター、倉吉市長寿社会課、倉吉市保健センターの共催事業

▽日時 3月6日(月) 9時30分
▽場所 社公民館
▽内容 P.M.2・5について元気体操

▽日時 3月15日(水) 13時30分
▽場所 社公民館
▽内容 お口の健康について元気体操

社地区・新自治公民館長に抱負をお聞きしました

2月号で各自治公民館の新館長と自治公民館協議会での役割を紹介いたしました。今回はそれぞれ館長の抱負をお聞きしましたので、続けてご紹介いたします。

倉吉市社地区には18の自治公民館があります。自治公民館は最小単位の住民組織で、町内の暮らしに直結しており、その役割は重要です。各自治公民館は同じ町内に

住む住民相互の連携と親睦を図るとともに、生活環境を守り、防犯・防災に取り組みなど、町民が平和で安心して暮らすことを主な目的にしています。また地域で起こる問題についても話し合いなどお互いの立場を尊重しながら円満に解決することを目指しています。

館長の活動としては町内会費や負担金の徴収をはじめ社

会部、体育部、厚生部、交通安全部、土木部と協力しながらそれぞれの事業や町独自の事業（夏祭りなど）を推進します。

また、子ども会、老人会、女性会、消防団など町内の各種団体・組織と連携して活動を支えます。サロンの育成や防災組織の維持管理、公園内遊具の点検・除雪、給食サービス

人の把握とケア、市の広報誌や回覧板の配布、行政への陳情や要望のとりまとめ：などがあれば多岐にわたります。

館長の職務は自治公民館にとどまりません。社地区振興協議会、社地区社会福祉協議会、社地区同和教育推進協議会など地区にある各種協議会の会員となり、総会への出席が求められます。やしろ五輪まつり委員会の委員でもあり

ます。意外に思われるかも知れませんが、町内で道路工事等が発生すると、館長の許可がなければ工事ができません。

これらの職務を持った新しい館長の皆さんです。お世話になります。一年間どうぞよろしくお願いたします。



横田
一昭館長

このたび自治公民館も新しくなり地域の防災拠点が出来ました。人と人が繋がる地域づくりのお手伝いが出来ればと思っています。



福光
大羽 省吾館長

福光は85世帯です。地震被害からの復旧・復興を通じた防災力の強化に取り組み、皆が元気に生き生きと暮らせる集落づくりをめざします。



黒見
米原 勝彦館長

黒見自治公民館長を拝命しました米原と申します。皆様のご支援を頂きながら地区発展の一助となれますよう努力致します。宜しくお願い致します。



秋喜
杉村 貞夫館長

秋喜の館長をすることになりました。昨年の地震で秋喜も大きな被害を受けました。健康で安全に過ごせますよう心がけていきたいと思っています。



国分寺
池田 進二館長

初めての公民館長です。生まれは国分寺ではありませんが、国分寺、そして社地区に少しでもお役に立てるようつとめていきたいと思っています。



大谷
藤井 正嗣館長

初めての館長で分からない事が多く、迷惑を掛けると思いますが、私なりに精一杯がんばりたいと思います。皆さんの協力を宜しくお願いします。



大沢
磯上 輝行館長

大沢地区は、終戦後各地より開拓として入植され現在に至っています。戸数は、20戸足らずですが、皆頑張っていると思います。



国府
岡本 一郎館長

地域の皆様へ安全安心の為の情報提供と、様々な地区の行事を通して親睦と連帯をより一層深め、皆様の信頼と要望に応える公民館を目指します。



不入岡
藪中 幹雄館長

急に公民館長をやる事となり、右も左も分からず心配な事はかりです。迷惑をかける事はかりだと思いますが頑張っています。めたいと思っています。



和田
加藤洋之輔館長

公民館事業・行事の円滑な推進を目指し、皆さんと協力し合いながら前向きに取り組んで行きたい。皆さま方のご協力よろしくお願いたします。



和田東町
沖 慶朗館長

少子高齢化の進む中、町内では互いに助け合い協力して活動しています。微力ではありますが地域の発展を願う務めさせていただきます。



大谷茶屋
牧 尚志館長

館長として2年目を迎えました。今年度取り組みことは震災で傷んだ公民館の補修と、地域の安全安心の維持促進です。よろしくお願いたします。



寺谷
塚根 正幸館長

昨年の震災の教訓を活かし、防災意識を高め、安全で安心して生活ができる地域づくりを住民の皆様と一緒に取り組んでまいります。



上神
伊藤 一彦館長

笑顔のあいさつで、子どもからお年寄りまで知らない顔がなく、いざという時の向かい三軒両隣の力が出る上神をつとめていきたいと思えます。



西福守町
由井 洋之助館長

人口が増えることは良いことです。互いに名前と顔が合致しないのが難点です。一人でも多くの人と、何でも話し合える町づくりを望みます。



馬場町
岡田 靖志館長

本年より館長に就任しました。公民館活動にはご協力をお願い申し上げます。鳥取中部地震で被災された皆様、心よりお見舞い申し上げます。



秋喜西町
小原 正輝館長

館長二年目になります。風通しの良い「何でも語りあえる」町づくりをしたいと考えております。町民の皆様、宜しくお願い致します。



秋喜新町
松井 敏夫館長

これまで構築されてきた公民館活動を基に、微力ではありますが、町民の意見要望を耳を傾け、風通しのいい町づくりを力つとめます。



ふみちゃん がゆくー！ 社突撃レポート

★第6弾★
秋喜西町編

取材日 / 平成29年2月7日
館長 / 小原正輝さんに取材



小原館長



昭和60年2月に完成した雇用促進住宅

突撃レポート第6弾は秋喜西町です。周囲をぐるりと秋喜と秋喜新町に囲まれた秋喜西町は、昭和60年（私が倉敷市で初めての子育てに奮闘している頃）に誕生した、まだまだ新しい町です。そして、社地区で唯一「自治公民館」としての建物・施設がない町でもあります。2月9日、日本海新聞でも一面で取り上げられたように、譲渡先が模索されていた雇用促進住宅は、西日本エリアの一括売却が決定しました。雇用促進住宅秋喜宿舍の建設と共に生まれ続けてきた町の「今」、そしてこれからの課題を考えていきたいと思えます。

町のはじまり

雇用促進住宅は雇用保険事業の一つで、移転就職者や職業の安定を図るため住宅の確保を図ることが必要な人に、低家賃で住宅を貸与する目的で、昭和43年米子市に安倍宿舍が出来たのを皮切りに、鳥取県内17か所に建設されました。秋喜西町にある秋喜宿舍ができたのは、昭和60年2月のことでした。

町の特徴・自慢

秋喜西町の加入戸数は28戸（法人扱い1戸を含む）。主に戸建て住宅の世帯で構成されています。そのためもあってか、加入世帯には子供会のメンバーは1人しかいません。倉吉市の人口統計資料によれば、0〜14歳の子供は33人もいます。子育て世代が未加入のアパートに集中していることがよくわかる数字です。



（写真）雇用促進付近にアパートも多く、写真1戸建てが集まるブロック

住宅地がメインで山林はなく、農地も少ないことから町で取り組むことといえば、とんどさんと市の一斉清掃に合わせた公園の草取り程度。総務という総務もありません。現在加入しておられる世帯の方には4〜50代の現役世代

も多く、社地区の中で活動がない集落もある「ふれあいきいきサロン」を作り活動されていたり、加入戸数がコンパクトなものである意味大きな強みではないでしょうか。社地区の中では比較的新しい住宅地とはいえ、地震の被害に遭った家も多く大変だったと思いますが、高齢者世帯・障がい者世帯・昼間独居になる家などもきちんと把握されていて、昨年の震災後は館長自らしばらく毎日声掛けをしておられたそうです。そういう気遣いは、普段から同じまちに住む者としてふれあい助け合う「絆を作っていなければできませんよね。小さい町だからこそできることです。



北側には西倉吉工業団地が広がる

町のこれから

秋喜西町としてのスタートは転居してきた雇用促進住宅の住民だけ。その後徐々にアパートや戸建てが増えていたのに、雇用促進住宅の売却方針が打ち出され、次々と住民が減っていった…30年が過ぎ、まちのあゆみは順風満帆どころか、今も波瀾万丈な状態なのかも知れません。

歴史のまちやしるには何百年という時間を経て維持されてきた集落も多くあるわけで、人間の成長で言えば、まだまだやっと「歩き始めた状態」なのだと思います。いいのかも知れませんが、だからといって、歩き始めた今が一番大切な時なのではないでしょうか。

秋喜宿舍の譲渡決定

某企業によって西日本の雇用促進住宅が本年4月1日ををもって一括譲渡されることになりました。その情報は半年

公民館がわりにしていた秋喜宿舍集会所



所有者が変われば同じ条件では使えない。借りることすらできなくなるかも知れない。「借り物」にはそういうリスクが伴います。地域の住民が気軽に集える場所であり、一時避難場所としての自治公民館の建物

明けにネットで公開されていきました。鳥取県内の雇用促進住宅17か所のうち湯梨浜と琴浦の2か所は自治体によって買い取られており、残った15か所がこのたび一般企業に譲渡されます。秋喜宿舍は馬場町（全言2DK）の宿舍より8年新しく、間取りも3DKで身障者向けの居室もあるため、馬場宿舍よりも先に賃貸物件として公開される可能性が高いと思えます。

公民館建設に向けて

今、町では以前から持ち上がっていた「公民館建設」の是非に向けて、建設委員会を本格始動させて、その一歩を踏み出そうとしておられます。歩き出したばかりの町は、躊躇くとも、こけることもあるでしょう。でも、何度もこけるから上手になるのです。秋喜西町のこれからのあゆみを、私ふみちゃんも全力で応援していきます。

ふみちゃんの秋喜西町レポート



集落支援員
ふみちゃん

★まちのはじまり

・昭和60年2月に雇用促進住宅秋喜宿舍（秋喜西町1番地）が完成。
秋喜から分離して自治公民

館も秋喜西町となる。その後周辺の造成開発が進み、住宅やアパートが建設され現在に至る。

★まちの特徴・自慢

・自治公加入28戸
・総人口167名、世帯数69（平成29年1月末現在）、高齢化率13.7%
・アパート、単身者向けのレオパレスが多く未加入世帯が多い。
・当初は雇用促進住宅内の集

会所が自治公民館の代わりとなっていたが、売却譲渡の方針が出て入居者減少後は使いづらく、住民有志の借りを借ること。とはいえ加入世帯には現役世代も多く、ふれあいきいきサロンの活動も行っている。

【取材後記】

地域づくり研修会の席で地域の様々な事例を聞いたとき感じたのは、災害が起こった時に、防災マップや支え愛マップより何より機能したのは「普段からの近所づきあい」だということでした。データでどんなに立派なものが出来上がっていても、それを活かす人の繋がりがなければどうにもならない。普段とだけ

話し、笑い、ふれあっているか。それが万一時、あーあのおはあちゃんは、ーという風に活かされるのです。繋がりを産む「場所」である公民館。建設に向けての活動支援に決意を新たにしたい取材でした。ご協力いただいた館長さん、役員のみなさん、本当にありがとうございました。



社の仲間と いきいき たのしむ



社公民館が 社小入学説明会に参画

2月9日(木)午後から、小学校において45名の新入生と保護者を対象に入学説明会が開催されました。今年最初の試みで保護者間の連携を図るオリエンテーションと小学校と連携して児童と様々な交流を持つ地域の団体とその活動を紹介しました。

会の前半は担当の先生方から入学時の準備について説明があり、その間、新入生の45名は5年生とマンツーマンで学校案内を受けました。

後半は「とっとり子育て親育ちプログラム」のファシリテーター河本純子さんのリードで、出席者全員で簡単なゲーム、グループに分かれて今の心配事を出し合い、共有する取り組みを行いました。

また、学校支援の団体名の紹介、GOGOやしろ塾の年間取り組みの写真紹介をパンフレットにして説明しました。

主任児童委員・小谷貞代さん(国府)にも参加していただ

GOGOやしろ塾

石窯でのピザ焼き体験



1月28日 今年6回目のGOGOやしろ塾のイベントとして、手作りのピザ焼きに

社児童センター 学童保育入級者 募集のお知らせ

社地区内の放課後学童保育施設「社児童センター」(西福守町)の平成29年度入級児童の募集を行います。

▽入級条件 原則として、小学校に在籍している1年生～6年生の児童。

挑戦しました。ピザを焼く石窯は、地区の有志で子供たちの活動のために手作りしたものです。耐火レンガ等の一部の材料は、上神焼の窯元さんや社小学校のご厚意により頂いたものを使用しております。

当日は、講師の指導の下、各チームで小麦粉を練って成形したピザ生地を、それぞれが好みの具材をトッピングして、チーズをたっぷり振りかけて完成。それを石窯まで運んでスタッフに焼いてもらいました。約1分30秒で焼き上がり、それをみんなで試食タイム。あまりの美味

▽開設日 日曜日、祝祭日、年末・年始、お盆を除く毎日。
▽保育料・開設時間等 詳しいことは施設にお問い合わせ下さい。尚、受け入れ児童数の定員がありますので、ご了承の程をお願いします。

▽申込み 平成29年3月1日(水)～3月7日(火)
※問合せ先 社児童センター(西福守町) ☎29-6338

社句会

228

史跡野の基壇の芝に残る雪
ともかくも命に感謝寒明くる
ふんはりと浮雲のあり春の空
薄氷の手桶に供花の香ほのか
一夜明け快晴に見る雪の綺羅
松の雪日差しを待ちてしたたる
心して踏み出す一歩凍つる庭
梅日和香ぐはしき空賜はりし
うんざりと二度の大雪山仰ぐ
春の雪遺跡の丘を包みけり
(三月の歳時記より 大下 智子選)

吉田やす子
大下 智子
小椋 恭子
永見 松明
西尾 良子
早田 圭吾
牧田賀寿恵
村本普喜子
秋藤 洋子
伊藤一七子
田中 暖流
稲畑 汀子

社川柳会

368

「目玉」

達磨さん恋すりゃお目玉小さくなる
知事さんの輝く目玉鳥取県
波平サン飛び出た目玉「バカモン」
有り合せ引き立て役に目玉焼き
俺だってすぐに作れる目玉焼き
目玉だけ出してマスクに閉じ籠る
目ん玉をむいたおじさん恐かった
よく見て目玉の澄んだ魚買っ
あの世から親父の目玉睨んでる
投票日めでたく当選目玉入れ
老眼で覚えきれない孫八人
こりこりと魚の目玉しゃぶってる
チラシ手に目玉探して目を皿に
お魚の目玉気になりさばかれず
雪たるま目玉大きく口おちよぼ
地震きたまたも大雪大目玉
出目金の目玉拝借できるかな
☆次の課題は「盛る」です。
3月15日(水)までに公民館へお届け下さい。

哲夫
登美子
雄大
シゲヨ
正
すみれ
かずえ
けいこ
春優
佳代子
義ちゃん
吹苑
すみこ
瑛子
智子
みえこ
理子

しさに、思わず笑顔と歓声がこぼれていました。

1月の大雪の直後で、また大量の雪が社地区にも残っている中、50名を超える大勢の参加者で楽しい時間を過ごすことができました。



ペンリレー
NO.306

私の趣味はバラ栽培です。頭の奥底には一年中バラ色の光が点っています。

冷たい北風の中、一生懸命仕事をしてきた庭のバラ達は、今、冬の眠りに入っています。可憐なバラ達のいったいどこにこんな強靱なスタミナとひたむきなサービスピ精神が秘められているのでしょうか。私にとってバラはまさに神秘の花です。

この時期には冬越しの準備が待っています。先ず春の芽出しに備えて剪定をします。その後、枝についている緑の葉っぱを一枚残らず摘んでやります。最後に寒肥を施しま

「冬のバラ」

谷口 昭(馬場町)

ありがとうございました
金一封
林原 健一様(秋喜)
(故)祖母 美佐子さん
九十歳
社公民館施設充実費として

私の作品

パッチワーク

「桃の香りの頃」
賀川二子さん(西福守町)

